

てっとり早く Blu-ray を使ってみよう

(Windowsの場合)

てっとり早く Blu-ray Discに映像を保存しよう

例：DVDやメモリーカードに保存したAVCHD映像をBlu-rayに保存する場合

- 1 動画ファイルを準備します。
- 2 [DVD MovieWriter] を起動します。
- 3 [ホーム]→[ディスクの新規作成]の順にクリックします。
- 4 「Blu-ray」→[BDMV] を選択し、[OK]をクリックします。
- 5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加] をクリックします。
- 6 [書き込み開始]をクリックします。

デジタルハイビジョンビデオカメラのメディア (DVD・メモリーカード等) をパソコンにセットします。
※メディアのセット方法は、パソコンやリーダーライターなど、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

メニュー画面の編集もかんたん!

お好みのメニューを作成し、[次へ]ボタンをクリックします。

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選びお好みのメニュー画面を作成できます。

クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 7 BD Version]のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユレイド テクニカルサポート
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は日曜日の午後5時～6時(祝日を除く)

10 [書き込み開始]をクリックします。

8 本製品にメディアを入れます。

7 取り込んだ映像が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

6 [書き込み開始]をクリック

5 [インポート開始]をクリック

4 取り込む映像にチェックする

3 [OK]をクリック

2 [書き込み]をクリック

1 ファイルを選択

てっとり早く データ Blu-ray Disc をつくってみよう

- 1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。
- 2 [リビングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。
- 3 [データ]→[Blu-ray データディスク]の順にクリックします。
- 4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。
- 5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。
- 6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

完成!

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
Nero
045-910-0255
受付時間：10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

てっとり早く Blu-ray Discにデータを書き込もう

- 1 BD-REメディアを本製品に挿入します。
- 2 タスクトレイ(パソコンの画面右下)から、InCDアイコンをダブルクリックします。
- 3 ①[クイック]を選択します。
②[ボリューム名]は任意で入力します。
③[開始]ボタンをクリックします。
- 4 [はい]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。
- 5 [OK]をクリックします。
これでBD-REメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユレイド テクニカルサポート
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は日曜日の午後5時～6時(祝日を除く)

てっとり早く Blu-ray Disc等を再生しよう

- 1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。
- 2 再生するBlu-ray Discを挿入します。

挿入すれば、自動的にBlu-ray Discの再生がスタートするよ。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユレイド テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝日を除く)

Mac OSの場合 DVD-RAMにドラッグ&ドロップで書き込んでみよう

注意

- 最初にメディアを初期化します。大切なデータがある場合は、あらかじめバックアップを取っておいてください。
- Macintosh用ソフトウェアは添付してありません。(添付のソフトウェアはWindows用です。)

- 1 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- 2 ブランク(空)のDVD-RAMメディアを本製品に挿入します。
- 3 [ディスクのセット]ダイアログが表示されますので、[初期化]をクリックします。
- 4 [ディスクユーティリティ]画面が表示されますので、左側にある[HL-DT-ST BD-RE ...]をクリックし、右側の[消去]タブをクリックします。
- 5 [ボリュームフォーマット]が[Mac OS 拡張(ジャーナリング)]になっていることを確認して、任意で[名前]を入力し、[消去]をクリックします。
- 6 消去が完了すると、デスクトップにドライブのアイコンが表示されます。以降はUSBメモリー等と同様にドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。

注意

Nero Express Essentials + InCD Essentialsを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用するとエラーが発生する場合があります。弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 音出力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度も書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/RW/CD-RWメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」または「InCD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしていません。
- 一度「InCD」でフォーマットしたBD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「Nero Express」または「InCD」でいったん消去してから、「InCD」で再フォーマットしてください。
- BD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- いったん「Nero Express」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
- また、いったん「InCD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「InCD」と本製品を使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- 「InCD」はCPRMに対応していません。
- 「InCD」で使用できるメディアはBD-RE/DVD±RW/-RAM/CD-RWです。

注意

DVD MovieWriter 7 BD version, WinDVDを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証は致しかねます。
- 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
- DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
- CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生*、またはDVD MovieWriterで編集する場合*
- Windows Vista*およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合*は、以下の環境を満たしている必要があります。
＜グラフィックアクセラレータボード＞
- PCI-Express接続
- 最新のドライバがインストールされていること
- HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
＜ディスプレイ＞
- HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

デジタルライフの夢を拓ける
株式会社 アイ・オー・データ機器
大塚工場 東京都大塚5-1-1
本社 東京都石川町2-1-1
ホームページ: http://www.iodata.jp/support/